

7月の活動報告 真夏日の中で植樹場の下草刈り & 炭焼き準備を行う

7月2日(日) 「里山林づくり」植栽地の下草刈りと作業道の草刈 参加者10名 天候曇り



2班に分かれシラカンバは作業道の草刈を行う。
途中で休憩を挟み今年5月に植樹したミズナラの
苗場の下草刈りも行う。
その後、苗木20本を選び標本植栽樹木として
モニタリングデータを測定し終了となりました。



7月8日(日) とう亀さん記念・当別22世紀の森 新山川草木ヘルプ作業 参加者10名 天候快晴

気温31度の猛暑の中、取り付け道路からの作業道と植樹地点の下草刈りを行う。
途中、2回の休憩で水分補給を行い、午前中の3時間余りを作業に費やしました。



昼食は新山川草木から提供された
バーベキューを美味しくいただき
炎天下の中で作業も昼食も
堪能した1日でありました。



7月22日(土) 炭焼きの準備 岡田氏庭 参加者11名+新山川草木2名 天候晴れ

恒例の炭焼きです。この日は伏せ焼きの火を入れるまでの工程を行いました。



その1 当日までに用意しておいた炭材と燃材を手分けして
チェーンソー、斧などで適当な長さに伐採します。

その2 毎年使用している伏せ焼用の穴を掘り返し
敷かれている鉄板の上にもまず通気口となる材木を
レール上に2本並べその上に炭材を並べていきます

その3 炭材は火の回り具合を考慮し焚口近くに径の太い材を
置き、あとはどんどん重ねて積み込んでいきます

その4 そして炭材の周りに燃材を敷き詰めトタン板で全体を
囲み密閉状態を作ります。

その5 さらに土を覆いかぶせ空気の出入りをなくします。

その6 最後に焚口を完成させ
来週の火入れを待ちます



当別町太美の坂本です。

「旧友」とは古い友人と書きますが
私は、古くからの友人として一文記してみます。

5月末から4日間、ここ数年恒例となった
40数年来の友人3人と道東旅行を楽しんで来ました。

旧友を紹介します。

几帳面なA君、奔放なB君、一本気な療養中のC君、そして大雑把な私の4人。
人間の関わりは面白いもので、几帳面な人に引き合うように、間逆な人
このように人は自分に無い物を外から補完しようとしているのでは？



性格を現す4人の会話



几帳面なA君 「今日の昼食は釧路道の駅で食べる計画だ」

奔放なB君 「どこでもいい、お前に任せる」

一本気な療養中のC君 「計画どおり食べよう」

大雑把な私 「どこでもいい、腹が減ったら食べよう」

こんな会話をしながら、楽しい4日間の旅でした。

来年は道南を旅する予定です。

8月の活動案内

8月6日(日)B班 内容 「弁華別協働の森」の作業道と旧貯水池の下草刈り&炭の窯出し
集合場所 山田氏倉庫前 集合時間 8:45 持ち物・刈り払い機ほか
「協働の森」作業(1時間半程度)終了後に岡田邸に移動し
炭の窯出しと袋詰め、片付けを行います。 午前で終了予定です

8月26日(土)A班 内容 ふれあい祭りの準備
集合場所 山田氏倉庫 集合時間 9:00 午前で終了予定です

※欠席の方は活動日4日前までに班長に連絡を！！



木に触れて
林で遊び
森と育つ

あわてず、のんびり
安全作業に
努めましょう

編集後記

7月 上旬の暑さは記録的で真夏日が連続4日以上続いたのは125年ぶりの出来事であつたそうです。しかし関西出身の私には少々の暑さにはへこたれず日陰に入るとからりと涼しい北海道の夏を満喫しています。朝夕は寒いくらい。

そしてここ中小屋では秋まき小麦の収穫も終わり水田では稲穂も出そろっているようです
毎年の炭焼きでは終日の活動ご苦労様でした。良い炭ができますように。

この炭焼き本番の報告は9月号ととなります

記 岡田

